おかがき ふれあいネットワーク

社協だより

平成25年5月25日発行
138

いこいの里福祉大学 受講生募集

“最期まで、このまちで住み続けたい”

（講座の詳細は４面）

目次

平成25年度
事業計画及び予算…… 2・3P
いこいの里福祉大学…… 4P
いこいの里
ホームヘルパーステーション … 5P
おしらせ・香典返し寄附お礼 … 6P
ボラ協だより119号…… 7P
小地域福祉ネットワーク活動 … 8P

この「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

福祉大学はコミュニティバスで

8:23 海老津駅	8:44 中央公民館	9:06 海老津駅
↓		↓
8:25 東部公民館		9:12 サンリーアイ
↓		↓
8:59 中央公民館		9:16 中央公民館
↓	↓	↓
9:03	8:48	9:20
いこいの里		

※バスの詳細は、社協ホームページへ

平成25年度 事業計画及び予算

社会福祉協議会は、岡垣町第3次地域福祉活動計画に基づき、平成25年度事業計画及び予算を決定しました。社会福祉協議会の基本理念である「岡垣町民がつくる福祉のまちをめざして」の実現に向けて、地域住民が主体性を持ち、自らが地域福祉の担い手として参加できる地域づくりを推進・支援していきます。

地域の「絆」の再生に向けて

日本は、今から12年後に高齢者人口がピークを迎えることが予測され、日頃からの見守りあいや支えあい等、地域住民同士の「絆」の重要性が再認識されています。

こうした社会情勢の中で、出来る限り住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができるよう、町内全自治区で小地域福祉ネットワークの組織化をめざします。

動き出した地域福祉

自治区長会と民生委員児童委員協議会が合同で、住民主体の「孤独死・孤立死を出さない見守り体制の構築」に向けた取り組みを始めました。効率的・効果的な見守り活動を行えるよう、自治区内での情報の共有及び自治区長と民生委員・児童委員の連携強化という二つの方向性が示されました。

今年2月には、町内5小学校区毎にブロック会議が開催され、見守り体制の構築に向けた具体的な手法として、「福祉マップづくり」が各自治区で始められました。

11月には、小地域福祉ネットワーク活動のシンポジウムが予定され、地域の実情に合わせた見守り活動をするため、岡垣町小地域福祉ネットワーク連絡協議会（仮称）の設置を計画しています。

いこいの里は学びの里

社会福祉協議会は、〝住民主体〟の取り組みを支援するため、いこいの里福祉大学を開催し、福祉課題を身近に感じる事ができる講座を実施します。一人でも多くの住民が、自分の暮らす地域に関心を持ち、地域づくりの担い手であるという意識を持って主体的に行動できる人材を育成します。

11月13日中央公民館において

増改築・リフォーム
介護保険住宅改修の事なら
地域に密着！シンコウ住宅にお任せ下さい！
貴方の夢を形に造る
夢創造社 シンコウ住宅
TEL&FAX. 093-283-0892
〒811-4204 福岡県遠賀郡岡垣町大字手野894-2

社会福祉法人 日本傷痍者更生会
特別養護老人ホーム 恵の家
●いこいの里デイサービスセンター
●恵の家ショートステイ
●恵の家居宅介護支援事業所
ケアプランの作成、高齢者の介護、何でもお気軽にご相談下さい。
岡垣町高倉578-1（いこいの里横）
☎282-0021 FAX 282-0026

多彩な事業実施

社会福祉協議会はこの他に、福祉サービスに対する福祉課題や日常生活上の生活課題について、地域の困りごとなどよろず相談を受け入れるため、総合福祉相談窓口のてびきを作成します。

また、福祉ボランティア活動を支援するための福祉ボランティアセンターの運営や、赤い羽根共同募金配分金による、ひとり暮らし高齢者のつどい、障がい者納涼夏まつりなど、高齢者や障がい者のふれあい交流事業を実施します。

送迎サービス事業、入浴サービス事業、福祉機器貸与事業などの充実に努め、安心して暮らすことができるよう支援します。

このような各種事業を住民の皆様にお知らせするために、広報広聴委員会を開催し、住民の皆様に親しまれる広報をめざします。

親しまれる広報へ

～福祉の情報は社協だよりから～

社会福祉協議会の広報紙である「社協だより」を年８回発行し、町内全域に配布しています。超高齢社会を迎え、刻々と変わる福祉情報を的確に伝えるために、平成24年度から「広報広聴委員会」を設置し、見やすさ、わかりやすさ、情報の新しさ等について指導を受け、紙面づくりを行っています。この度、広報広聴委員会から編集方針の答申を受けました。

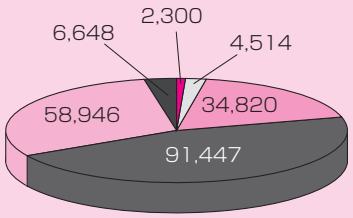
今後も、社協だより及び社協ホームページを通じ、地域福祉の充実に貢献して参ります。

編集方針
- ●情報の周知と説明責任を果たす広報
- ●住民が参画できる広報
- ●岡垣町民でつくる福祉のまちをめざした広報

平成25年度予算

一般会計予算（社会福祉事業）

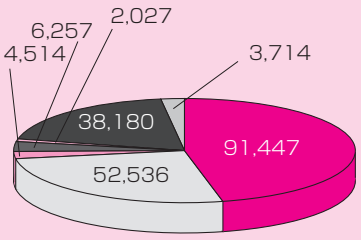
収入の部　合計　198,675千円



（単位：千円）

- ■寄附金収入
- ■共同募金配分金収入
- ■補助金収入
- ■受託金収入
- ■介護保険等事業収入
- ■その他の収入

支出の部　合計　198,675千円

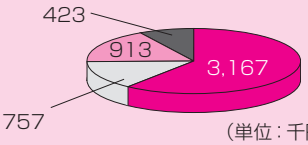


（単位：千円）

- ■受託事業
- ■介護保険等事業
- ■共同募金配分金事業
- ■ボランティアセンター運営事業
- ■在宅福祉サービス事業
- ■法人運営事業

特別会計予算（収益事業）

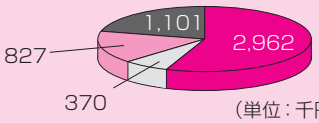
収入の部　合計　5,260千円



（単位：千円）

- ■臨海荘
- ■売店
- ■岡垣パーキング
- ■屋内多目的施設すぱーく岡垣

支出の部　合計　5,260千円



（単位：千円）

- ■臨海荘
- ■売店
- ■岡垣パーキング
- ■屋内多目的施設すぱーく岡垣

体験入園・未就園児クラブ実施中
※参加申し込み受け付けています。
岡垣第一幼稚園 ☎(093)282-0235
http://www.okagaki-daiichi.com
岡垣中央幼稚園 ☎(093)282-0247
http://www.okagakichuoyoutien.com

各園共随時入園も出来ます!!　パンフレット郵送します!
詳細はお電話ください。

〝最期まで、このまちで住み続けたい〟

〝自宅は、世界最高の特別室〟と言われています。岡垣町民の皆様は、住み慣れた家でいつまでも安心して暮らしたいと願っています。

私たちが、最期までこのまちで住み続けるために、岡垣町の福祉の現状を紹介し、あなたの生き方・暮らし方に役立つ講座を開催します。

地域福祉の現状

昨年度（平成24年度）は、「国の現状・課題及び方策等に関する基礎的な取り組みの研究」をテーマとし、地域包括ケアシステム等国の施策を主体に学びました。

今回は、ＮＨＫ放送局の「消えた高齢者　無縁社会の闇」の制作に関わった池田誠一記者を講師にお招きし、地域包括ケアシステムの実現にするどく切り込みます。

今年度のテーマである「岡垣町の現状・課題の整理」に基づき、介護や医療、保健等、身近な講師による多彩な切り口で私たちが暮らすまちの地域福祉の現状を紹介します。

平成25年度

いこいの里福祉大学　日程

この事業は、共同募金配分金を活用しています。

回	日程	1限目（9：30～11：00）	2限目（11：10～12：30）
1	6月1日（土）	オリエンテーション：岡垣町社会福祉協議会 職員 内容：「見守りマップ～理論編～」 講師：福岡県まちづくり専門家 十時 裕 氏	内容：「見守りマップ～実践編～」 講師：福岡県まちづくり専門家 十時 裕 氏
2	6月8日（土）	開講式 内容：「岡垣町のまちづくり」 講師：岡垣町 宮内 實生 町長 内容：「傾聴技術～姿勢・共感～」 講師：NPO法人日本ソーシャルコーチ協会 冨岡 郁雄 氏	内容：「傾聴技術～受容・信頼～」 講師：NPO法人日本ソーシャルコーチ協会 冨岡 郁雄 氏
課外授業	7月7日（日）	第12回 コミュニティ政策学会 福岡大会 【時間】12：20～14：10 【場所】西南学院大学 分科会「迫る超高齢社会に備える地域福祉を考える」において、岡垣町の取り組みを発表	
3	7月20日（土）	内容：「傾聴技術～信頼・選択～」 講師：NPO法人日本ソーシャルコーチ協会 冨岡 郁雄 氏	内容：「傾聴技術～総合演習・聴活」 講師：NPO法人日本ソーシャルコーチ協会 冨岡 郁雄 氏
4	7月27日（土）	内容：「見守りマップ～実践編～」 講師：福岡県まちづくり専門家 十時 裕 氏	内容：「見守りマップ～実践編～」 講師：福岡県まちづくり専門家 十時 裕 氏
5	8月10日（土）	内容：「岡垣町の福祉施策」 講師：岡垣町福祉課 職員 内容：「岡垣町社協の福祉施策」 講師：岡垣町社会福祉協議会 職員	内容：「介護保険制度」 講師：福岡県介護保険広域連合 職員 内容：「福岡県社協の福祉施策」 講師：福岡県社会福祉協議会 職員
6	8月17日（土）	内容：「住み慣れた地域で暮らし続けるために」 ～総合福祉相談窓口と地域福祉計画～ 講師：大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏	同左 内容：「エンディングノート」 講師：岡垣町老人クラブ寿会連合会 野口 興一郎 氏
7	8月31日（土）	内容：「記者から見る地域福祉」 講師：ＮＨＫ放送局 記者 池田 誠一 氏	内容：「地域包括支援センターから見る地域福祉」 講師：岡垣町地域包括支援センター 職員
8	9月7日（土）	内容：「医師から見る在宅医療」 講師：コールメディカルクリニック福岡 岩野 歩 氏	内容：「地域での在宅医療」 講師：宗像・遠賀保健福祉環境事務所 内山 弘子 氏
9	9月14日（土）	内容：「セカンドライフマネー」 勝手に引き出せない預貯金 ～相続贈与税・預貯金～ 講師：福岡銀行 川畑 圭 氏	内容：「病院から見る地域福祉」 講師：おかがき病院 看護師長 桑原 佳子 氏
10	9月28日（土）	閉講式 内容：「岡垣町の現状・課題の整理」 講師：岡垣町社会福祉協議会 職員	内容：「あなたはどこで老後の世話を受けますか」 講師：熊本学園大学 社会福祉学部 教授 小川 全夫 氏

※時間は、変更となる場合があります。

わきあいあい！参加者の〝絆〟づくり

クラブ活動

参加者の自主的なクラブ活動を支援します。

大学に集う
仲間とともに、
「もっと○○を
極めてみたい！」
「一緒に
○○を楽しみたい！」
そんな思いを
カタチにしよう！

【お問い合わせ】
社会福祉協議会
☎283－2940

いこいの里ホームヘルパーステーション

お役に立っていますか？

輝き続けるあなたを応援!!

☎281-2011

いこいの里ホームヘルパーステーションは、難病等患者の方にホームヘルパーを派遣し、いつまでも住み慣れた地域で在宅生活を続けることができるように支援します。お気軽にお問合せください。

難病患者に朗報！

平成25年4月に「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」が施行されました。これにより、対象者となる障害者の範囲が広がり、身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児に加えて、難病等患者（難治性疾患克服研究事業の対象である130疾患と関節リウマチ）が対象となりました。これまで岡垣町には、症状の変動などにより、身体障害者手帳の取得ができないが一定の障害がある方等がホームヘルプサービスを利用できる制度がありました。しかし、今回法制化されたことで、ホームヘルパーの派遣やデイサービス、ショートステイといったサービスが、障害福祉サービスとして確立され、利用しやすくなりました。

◎手続きについて

難病等患者の方が、サービスを利用するためには、医師の診断書等が必要になります。サービス利用の手続きは、岡垣町福祉課生活福祉係または、町内に2ヶ所ある高齢者・障害者相談センターで行うことができます。申請後は、認定された障害程度区分に基づきサービスを利用することが可能となります。

難病ってなに？

難病とは、症例数が少なく、原因不明で、治療方法が確立しておらず、生活面への長期にわたる支障がある疾患といわれています。

主な病名として、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、潰瘍性大腸炎、悪性関節リウマチなどがあります。

ヘルパーのつぶやき

「こんにちは、ヘルパーです」

Iさんは、一人暮らしの男性。私が訪問する日は、大体台所で料理の下ごしらえをしています。

「里芋むきよったぁ。大根煮てぇ」と台所の方から声がする。やっぱりそこか。ほっと安心。さて、今日は何を作ろうかな。

冷蔵庫の中を確認。材料の賞味期限に注意して、煮物、和え物、酢の物に、魚も焼こう。ヘルパーの腕の見せどころ。薄めに味を付けながら、味見をしてもらいます。

「うん、美味しい」

この一言でまた頑張れるわ。次も喜んでもらえるように頑張ろうっと！

（ヘルパーK）

相談

◆法律相談◆
とき 6月14日（金）
28日（金）
午後1時30分～午後4時30分
（1人30分・1日6組まで）
ところ いこいの里
対象者 町内在住の方
※予約制。相談月の前月から受け付けします。お早めに社会福祉協議会へお申し込みください。

◆心配ごと相談◆
とき 6月21日（金）
午後2時～午後4時
ところ 東部公民館
対象者 町内在住の方
※事前予約は不要です。

◆総合福祉相談窓口◆
とき 6月11日（火）
25日（火）
午前10時～正午
ところ いこいの里
対象者 町内在住の方
※事前予約は不要です。

香典返し寄附

次の皆様から香典返しとしてご寄附がありました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（3月・4月受付分）

社会福祉協議会へ
○熊鰐 正弘 様（三吉）
故 熊鰐 トキヱ 様 84歳
○三浦 絹子 様（三吉）
故 三浦 政信 様 77歳
○坂口 美千江 様（鍋田）
故 坂口 勲 様 84歳
○樋口 貞子 様（原）
故 樋口 賢男 様 77歳
○花田 百合子 様（原）
故 花田 計宣 様 75歳
○中村 タカ子 様（吉木）
故 中村 忠 様 77歳
○神谷 一枝 様（緑ヶ丘）
故 神谷 安一 様 86歳
○長澤 不士子 様（鍋田）
故 長澤 滿秋 様 71歳
○姫野 和子 様（東松原）
故 姫野 キクヱ 様 82歳
○白橋 博子 様（手野）
故 白橋 守 様 69歳
○山野 律子 様（戸切百合野）
故 山野 あけみ 様 45歳
○才藤 宏子 様（東松原）
故 才藤 強 様 87歳
○荒木 タツヱ 様（手野）
故 荒木 重登 様 85歳
○平田 伸介 様（山田）
故 平田 貴大 様 27歳
○山田 和夫 様（高倉）
故 山田 康夫 様 98歳
○白石 久義 様（龍王団地）
故 白石 ナツヨ 様 95歳
○栗田 莞爾 様（新海老津）
故 栗田 恒世 様 62歳
○大庭 ヒデ子 様（新海老津）
故 大庭 延弘 様 72歳
○廣瀬 邦治 様（旭東）
故 廣瀬 サツキ 様 90歳
○佐藤 和子 様（百合ヶ丘）
故 佐藤 正人 様 77歳
○占部 多津美 様（東高陽）
故 占部 武文 様 68歳
○橋口 賀堂 様（百合ヶ丘）
故 橋口 芳子 様 91歳

老人クラブへ
○三浦 絹子 様
○樋口 貞子 様
○山田 和夫 様
○橋口 賀堂 様

一般寄附
○永渕 アツ子 様

物品寄附
○花の種
ハローディ岡垣店 様

消防訓練終える
安心してご利用ください

いこいの里は、世代を問わず、多くの方に利用していただく施設であるとともに、災害時において「福祉避難場所」の指定を受けた施設であり、毎年２回消防計画に基づく訓練を実施しています。

３月の訓練の様子

岡垣ボラ協だより

※ボラ協＝「ボランティア連絡協議会」の略称

第119号

皆様に明るい笑顔を届けましょう

岡垣町ボランティア連絡協議会　会長　松尾　マサヨ

新年度を迎え、ボラ協会員の皆様も気持ち新たにボランティア活動を推進されている事と思います。

２０１１年の東日本大震災、また、昨年北部九州を襲った大水害と、身近な所でも大規模な災害が起こっています。報道等がなされていないため、気づきにくいですが、被災地はまだまだ復興半ばとなっています。そのような中、ボランティア活動の大切さ、〝絆〟の尊さを実感している昨今です。

昨年は、町制施行50周年の節目にあたる年で、ボラ協加入団体８団体も日頃の皆様の熱心な活動に対し表彰を受け、何よりの励みとなりました。

今年度もボラ協が一致団結し、岡垣町のボランティア活動を引っ張っていけるよう、笑顔で頑張っていきましょう。

最後になりましたが、関係者の皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

岡垣町ボランティア連絡協議会団体紹介

～ 今回からボラ協加入８団体を紹介していきます ～

調理ボランティアの会

毎週火・金曜日に、配食サービス事業のお弁当を愛情込めて作っています。

やまびこの会

調理ボランティアの皆さんが作ったお弁当を町内の高齢者等のお手元にお届けしています。

ふれあいの会

一人暮らし高齢者の話し相手、福祉施設入所者の外出介助などをしています。

毎月第2・4木曜日に活動しています。

あみものの会

趣味を活かしてあみもの作品を作成し、町内の高齢者等に寄贈しています。毎週土曜日にいこいの里で活動しています。

明日へのことば

ちゃんと見てるよ。君のこと。

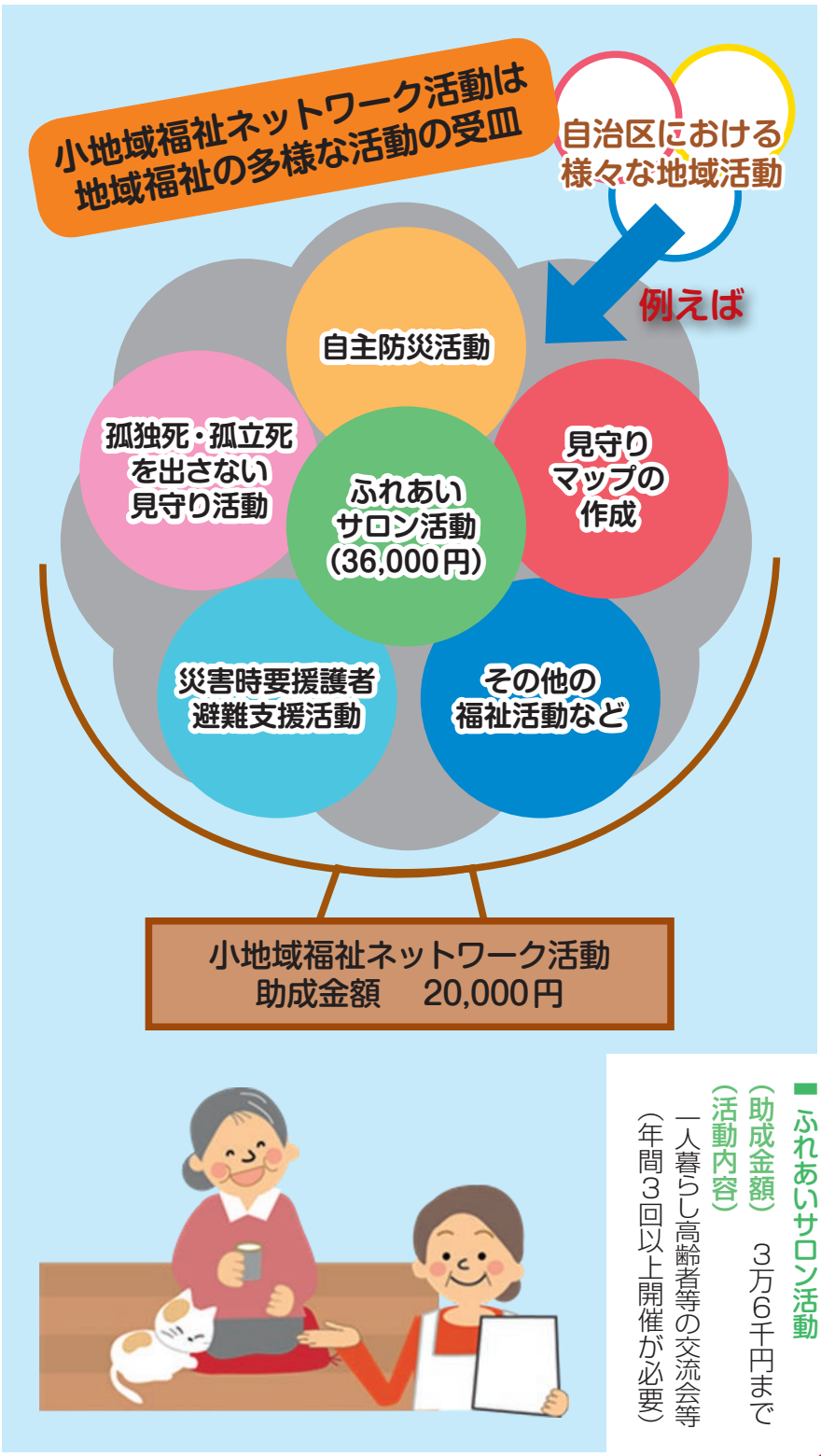
北九州市自殺対策事業から引用

活動内容を拡大！

小地域福祉ネットワーク活動

助成金申請は6月30日まで

自治区を活動単位として、支援が必要な人を住民同士が見守りあい、支えあう小地域福祉ネットワーク活動やふれあいサロン活動へ助成金を交付してきました。今年度から、見守り活動以外に自主防災活動や災害時要援護者避難支援活動など、地域での各種ネットワーク活動が対象となります。詳しくは、社会福祉協議会へお問い合わせください。



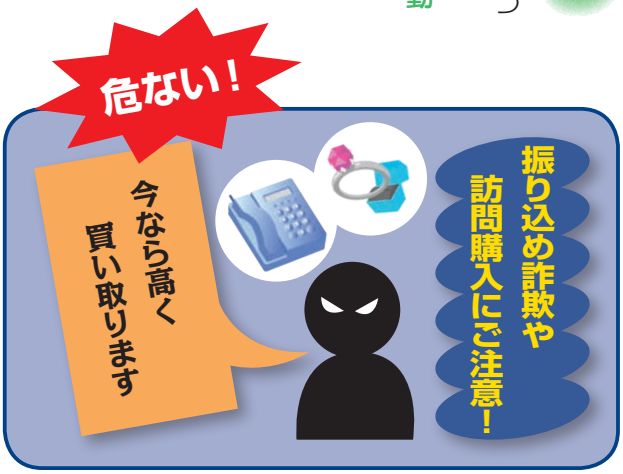
社協の助成金

社会福祉協議会は、次の2つの活動に助成しています。

■小地域福祉ネットワーク活動
（助成金額）2万円
（活動内容）
・日常的な声かけ
・回覧板の手渡し
・自主防災活動　など

■ふれあいサロン活動
（助成金額）3万6千円まで
（活動内容）
一人暮らし高齢者等の交流会等（年間3回以上開催が必要）

※詳しくは、社協ホームページをご覧ください。



編集後記

6月1日からいこいの里福祉大学が始まります。今回は、岡垣町の福祉の現状と課題をテーマに構成しました。取材中、多くの町民の皆さんの「この町に住み続けたい」という想いを再確認しました。

講座の内容は紙面4Pで詳しく紹介していますが、受講生の人生設計の参考となれば幸いです。

福祉の現状を知ることは、将来の不安に備えるチャンスと考えます。それでは、福祉の現状をいつ知るのですか。「今でしょ！」

（田之上）

発行者／岡垣町社会福祉協議会　☎093－283－2940
岡垣町大字高倉598－1